

ARTS for HOPE

宮城支局活動報告書

2015年11月18日 「名取市 美田園第二仮設住宅集会所」

Happy Doll Project

2回目の訪問となる名取市の美田園第二仮設住宅で、「Happy Doll Project」を実施しました。こちらの仮設住宅は、多いときで120世帯の入居がありましたが、6月に訪問した際は50世帯ほど。今はさらに減って15世帯ほどが暮らしていました。自立再建や復興公営住宅への引越しによって空き部屋ばかりとなった仮設住宅はとても静かで、夜になると明かりがとても少なく、その静けさや寂しさを一層実感するそうです。

ここで暮らしていた方々の多くが集団移転した先は、この場所から徒歩10分くらいの場所。震災後に時間を過ごした馴染みある土地なのは嬉しいことですが、引っ越した先には、ここにあった集会所のような施設が整備されておらず、地域住民が集える機会がないのがとても寂しいとの声もありました。「待ち望んだ住宅だったけど、まだ自分の家じゃないみたい。隣近所も顔を合わせることもないしね…。」

そんなわけで、今回参加してくださったのは、この仮設住宅のOGのみなさんでした。5年近くを過ごした仮設の集会所をちょくちょく訪れて、情報交換や健康相談、お茶を飲んだり、イベントに参加したりと楽しい時間を過ごすんだとか。表情豊かにいきいきと話に花を咲かせるみなさんを見てみると、改めて、コミュニティをつなげる「場づくり」の重要性が見えてきました。集会所を運営する名取市社会福祉協議会や常駐する相談員の方々と共に力を合わせ、この活動が、みなさんの里帰りや再会、集いのきっかけになってくだされば、それはとても嬉しいことです。

この日もみんなで手を動かし、作品完成後の鑑賞タイムは大盛り上がり！ 仮設住宅に残る方々の不安も、引っ越していった方々の不安も、それぞれ共有しながら、帰るときには笑顔で「またね！」といえる時間を、これからもお届けできればと思います。



